



「とにかく病院の玄関に入れば何とかしてくれる」 そんな安心と信頼を得る看護

看護部長 橋本 静代



岩美病院は、保健・医療・福祉の拠点施設として、また町内唯一の総合病院として地域医療の推進に取り組んでいます。

その中で看護師も大きな役割を果たしています。地域の皆様

に安心して、ご利用いただけるように、日々進歩する医療に対応できる知識と技術を磨く為に自己研鑽に励み、人権を尊重し、安全で質の高い看護の提供に務めています。

通院をされている方には、「とにかく病院の玄関に入れば何とかしてくれる」と、安心と信頼を持っていただけのように心配りをして、看護師が適切な対応をしています。

入院をされた方には、24時間看護を行っています。治療は、疾患によってほぼ決まっています。しかし、治療を受けるのは「人」です。人の性格・体質・考え方は、生活習慣・年齢・今までの人生などによって異なります。治療法は同じでも、治療を受ける様子は、個々で様々です。個人に合わせた療養生活を送っていただくために、本人やご家族の希望をうかがって看護計画を立て、24時間看護を行っています。

岩美町も高齢化が進んでいます。そのため入院される方も高

齢者が多くなっています。当院では、高齢者個人にあった看護が提供できているため、環境に適応しにくい高齢者も落ち着いて治療等を受けていただけます。「安全な治療が優先か」又は、「苦痛の緩和が優先か」とその時々々の状態変化で看護の方法も変わってきます。そのとき、どのような療養が一番よいか検討をして看護を行います。

「退院後何が必要になるのか」患者様を十分理解して医師や相談室あるいは福祉保健課と連携をとりながら、入院中から退院に向けて準備を進めていきます。

一日も早く家庭に帰ることが出来るように、元の生活が出来るように、家族の負担が減るように、そして、その人がその人らしく生きることが出来るようにと考え、よりよい看護を提供する為に、がんばっています。



地域に密着した
医療を目指して